

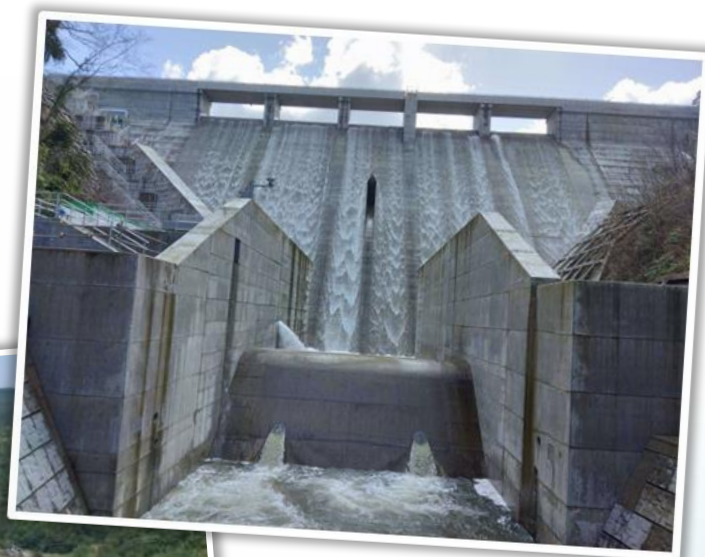
しまねの河川と海岸だより

(2024年)
令和6年4月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| ◆ 波積ダム試験湛水が完了しました。 | 河川課河川開発室 |
| ◆ 江の川水系下流支川域河川整備計画を策定（変更）しました！！ | 河川課 江の川治水事業推進スタッフ
企画調査係 |
| ◆ 2024年度島根県水防計画を策定しました | 河川課防災係 |





波積ダム試験湛水が完了しました。



河川課 河川開発室

波積ダムは、一級河川江の川の下流域に位置する支川都治川に建設中のダムです。

令和5年10月4日から試験湛水※を開始し、令和6年3月28日23時10分に洪水時最高水位（標高 88.7m）に達しました。

その後、常時満水位（標高 72.7m）まで堤体の状況などを監視の上で水位を低下させ、試験湛水は4月23日に完了しました。



※試験湛水の目的：本格的なダムの運用を始める前に、洪水時最高水位まで貯留した後、貯水位を下降させて、堤体や基礎地盤等の確認を行うもの

洪水時最高水位の状況（令和6年3月29日9時 水位：標高88.75m）



ダム上流面（満水）



ダム下流面

非常用洪水吐から越流する姿は壮観です！！

波積ダムの供用開始について

試験湛水が完了した後に、河川管理者による完成検査をうけて、令和6年6月1日より供用開始となる予定です。供用開始後は、概ね50年に1回程度の確率で発生する降雨に対しダムでの洪水調節や、渇水時における流水の正常な機能の維持を図ります。

なお、公式版のダムカードを現在鋭意作成中です。配布開始時期は未定ですが、ご期待ください！！



江の川水系下流支川域 河川整備計画 を策定(変更)しました！！

河川課 江の川治水事業推進スタッフ、企画調査係

江の川水系下流支川域の河川整備計画について、国土交通省の認可を受け、令和 6 年（2024 年）3 月 25 日付けで変更しました。

江の川水系下流支川域は、68 の県管理河川から構成され、総流域面積は約 648 km²、総河川延長は約 241 km あり、関係市町は江津市をはじめ、川本町、大田市、美郷町、邑南町、飯南町の 6 市町に及びます。

江の川水系下流支川域では、平成 13 年（2001 年）に河川整備計画を策定以後、波積ダム（都治川上流部）の建設などの河川整備を進めてきました（波積ダムについては別に記事を掲載していますのでご覧ください！）。



一方、平成 30 年（2018 年）7 月、令和 2 年（2020 年）7 月の大雨では、江の川本川のバックウォーター現象による家屋等の浸水が各地で発生しました。

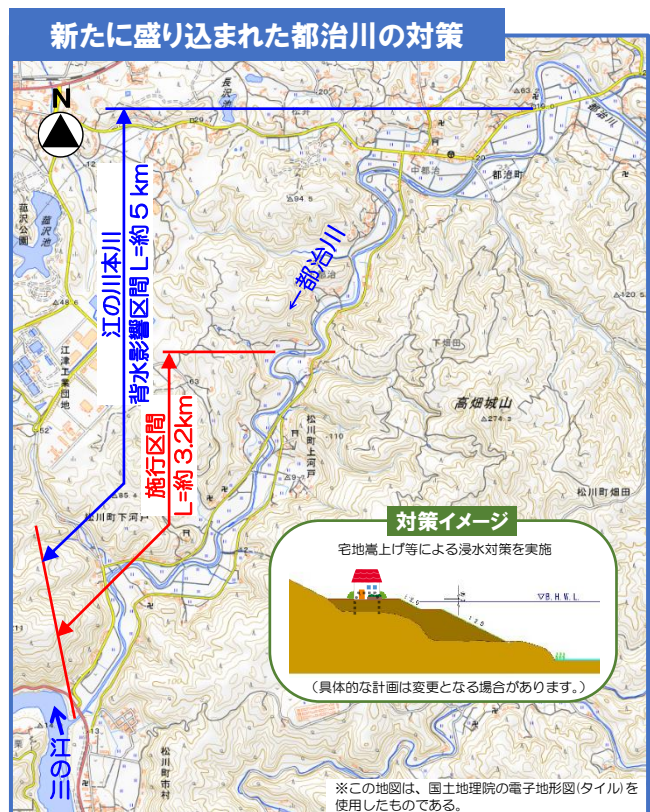
その一つである都治川（下流部）で、この度、対策の方針がまとまりましたので、河川整備計画の変更を行いました。

今後は、変更した新たな河川整備計画に基づき、より安全・安心な川づくりに努めてまいります。

▼河川整備計画に盛り込まれた河川整備の内容

都治川	上流部	波積ダム	既定計画
	下流部	宅地嵩上げ等	新規追加
矢谷川		宅地嵩上げ等	既定計画

河川整備計画の変更にあたっては、江の川水系下流支川域川づくり検討委員会において、学識経験者等から意見を伺いました。委員会の様子や追加した対策の内容については、本誌の令和 6 年（2024 年）1 月号をご覧ください。



河川整備計画の内容や川づくり検討委員会の開催状況については、島根県河川課の Web サイトで公開しています。



島根県の河川整備計画

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/hoshin/>



江の川水系下流支川域河川整備計画

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/hoshin/gounokawasuikeikaryushiseniki/>

2024年度島根県水防計画を策定しました

河川課防災係

主な見直し

設定水位の見直し（中海湖心、赤川）

中海の中海湖心観測所は水位周知区間である、斐伊川の中海と境水道の基準水位局となっていますが、この観測所における氾濫危険水位は松江市大海崎地区の地盤高から設定されています。

このたび、松江市大海崎地区の危険箇所を含む一連区間の中海湖岸堤整備が完了したため、基準水位を見直されました。

赤川（出雲市）はこれまで、暫定計画の河川断面であったことから、この断面見合いで氾濫注意水位や水防団待機水位を設定していました。

このたび、水位観測所周辺区間の改修工事が完成し、河川断面が大きくなり流下能力が向上したことから、基準水位を見直しました。



松江市大海崎地区

〈中海湖心〉

基準水位	見直し後（読み値）	見直し前（読み値）
	基準水位	基準水位
氾濫危険水位	1.05m	0.90m
避難判断水位	1.05m	0.90m
氾濫注意水位	0.95m	0.90m
水防団待機水位	0.75m	0.70m

〈赤川〉

基準水位	見直し後（読み値）	見直し前（読み値）
	基準水位	基準水位
氾濫注意水位	2.00m	2.20m
水防団待機水位	1.30m	1.80m



〈赤川 改修工事前〉



〈赤川 改修工事後〉

島根県水防協議会を開催しました

島根県では、水防法第7条に基づき県内の水防事務の調整およびその円滑な実施のために島根県水防計画を定め、これにより洪水等による水害を警戒、防御することで被害の軽減を図っており、また、毎年これに検討を加えて見直しも行っています。

このたび、上記の見直しを盛り込んだ「2024年度島根県水防計画（案）」について審議するため、3月18日に「島根県水防協議会」を開催し、審議の結果原案どおり承認されました。なお、承認を受けたこの水防計画をもとに今後県内市町村もそれぞれの水防計画の見直しを行い、来たる出水期に備えることとなります。



協議会の様子

【編集後記】 河川課 企画調査係 安井

長かった冬が終わり、春らしい暖かな日が続く今日この頃、読者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。筆者は最近、春の味覚・タケノコ掘りに出かけて翌日全身筋肉痛に苦しみました。

今月号では 2024 年の水防計画における設定水位の見直し等についてお伝えしましたが、天気恵まれ過ごしやすい春の後には梅雨、そして夏と、降雨の多い季節が立て続けにやって来ます。新生活が始まるこの時期、今一度お住まいの地域の防災情報をご確認いただけますと幸いです。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課 Web サイトにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下の Web サイトから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査係

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681 mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だより Web サイト

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



「しまね出前講座」申し込み Web サイト

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/demae/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC 版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ URL : <https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL : <https://k.river.go.jp/>



建設業の魅力を Facebook、X (Twitter)、Instagram で発信しています。

「建設業魅力発信しまね」公式 SNS

